

# 百日咳

令和7年7月14日(月)  
延岡保健所運営協議会

# 百日咳とは

- 百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作（痙咳発作：けいがいほっさ）を特徴とする急性の気道感染症です。
- 百日咳は世界的に見られる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。母親からの免疫が十分でなく、乳児期早期から罹患する可能性があり、乳児（特に新生児や乳児期早期）では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。

# 主な症状

経過は3期に分けられ、全経過で約2～3カ月で回復するとされています。

## 1.カタル期（約2週間持続）：

かぜ症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度も激しくなります。

## 2.痙咳期 けいがいき（カタル期の後に約2～3週間持続）：

次第に特徴ある発作性けいれん性の咳（痙咳）となります。夜間の発作が多いですが、年齢が小さいほど症状は多様で、乳児期早期では特徴的な咳がなく、単に息を止めているような無呼吸発作からチアノーゼ（顔色や唇の色や爪の色が紫色に見えること）、けいれん、呼吸停止と進展することがあります。合併症としては肺炎や脳症などもあり特に乳児では注意が必要です。

## 3. 回復期：

激しい発作は次第に減衰し、2～3週間で認められなくなります。成人の百日咳では咳が長期にわたって持続しますが、典型的な発作性の咳を示すことはなく、やがて回復に向かいます。全経過で約2～3カ月で回復します。



# 感染経路

鼻咽頭や気道からの分泌物による飛沫感染や、感染者と接触したりすることによる接触感染とされています。

感染対策の基本は「手指衛生」と「咳エチケット」です。

**感染症対策** へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

**① 手洗い 正しい手の洗い方**

石けんで高い気泡をつらら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

**② 咳エチケット 3つの咳エチケット**

電車や電車、学校など人が集まるところでやろう

正しいマスクの着用

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

厚生労働省 学生労働省

感染症対策へのご協力をお願いします

**手洗い**

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。  
**外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前**などこまめに手を洗います。

**正しい手の洗い方**

石けんで洗い終わったら、十分に水で洗い、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

厚生労働省 学生労働省

感染症対策へのご協力をお願いします

**咳エチケット**

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために  
くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれない。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・マスクを着用します。
- ・ティッシュなどで鼻と口を覆います。
- ・とっきの時は袖や上着の内側で覆います。
- ・周囲の人からなるべく離れます。

**3つの咳エチケット**

電車や電車、学校など人が集まるところでやろう

正しいマスクの着用

厚生労働省 学生労働省

# 治療方法と予防策

## 【治療方法】

生後6カ月以上は、抗菌薬による治療が検討されます。また、咳が激しい場合には咳止め等の対症療法が行われることがあります。

## 【予防策】

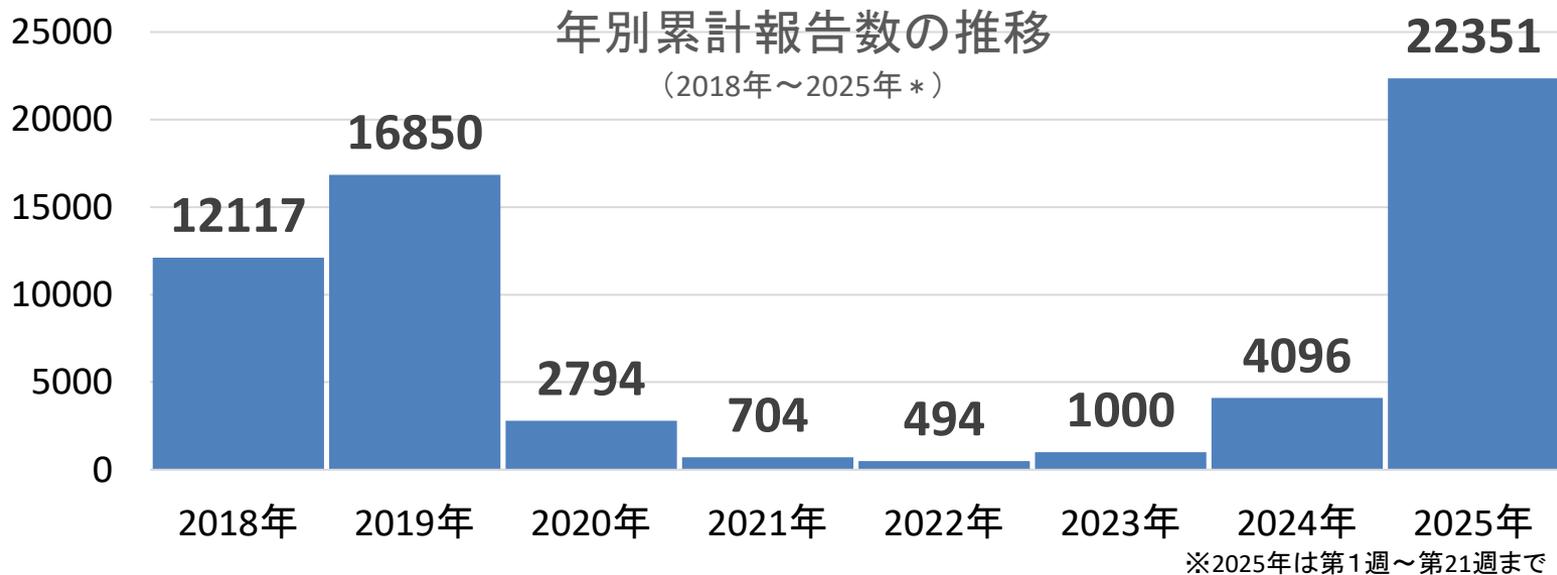
百日咳の予防には、5種混合ワクチン(DPT-IPV-Hib)等の接種が有効です。

百日咳ワクチンを含む接種は、わが国を含めて世界各国で実施されており、その普及とともに各国で百日咳の発生数は激減しています。しかし、ワクチン接種を行っていない人や接種後年数が経過し、免疫が減衰した人での発病はわが国でも見られており、世界各国でいまだ多くの流行が発生しています。

# 発生状況

## 【国内の発生状況】

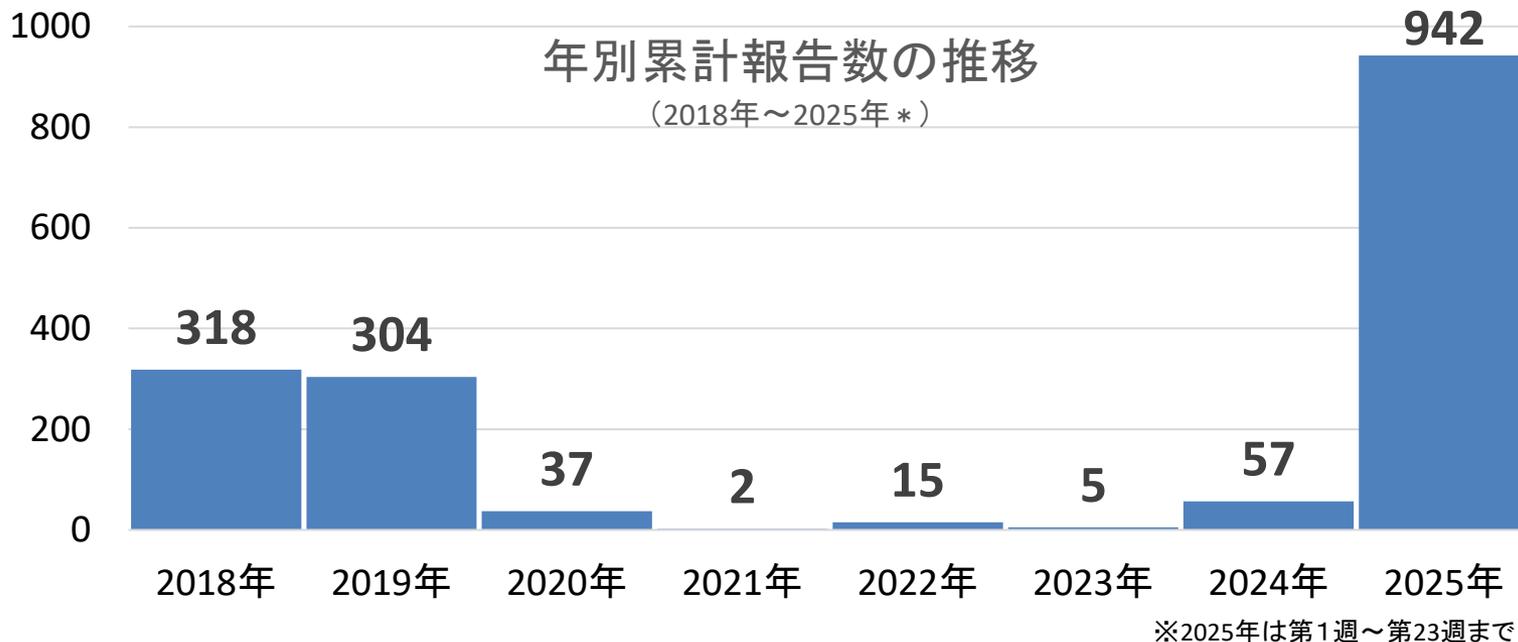
百日咳は、2018年(平成30年)1月1日から、感染症発生動向調査において5類感染症小児科定点把握対象疾患からすべての医師が届出を行う5類全数把握疾患に変更されました。



2025年第1～21週に診断された百日咳の累積報告数(2025年5月28日現在)は22,351例であり、全数把握疾患としての報告が開始された2018年以降、同時期で最多を記録した。2024年の年間報告数は4,096例であり、2025年は第21週までの累積報告数が昨年の年間報告数の5倍以上となっている。

# 発生状況

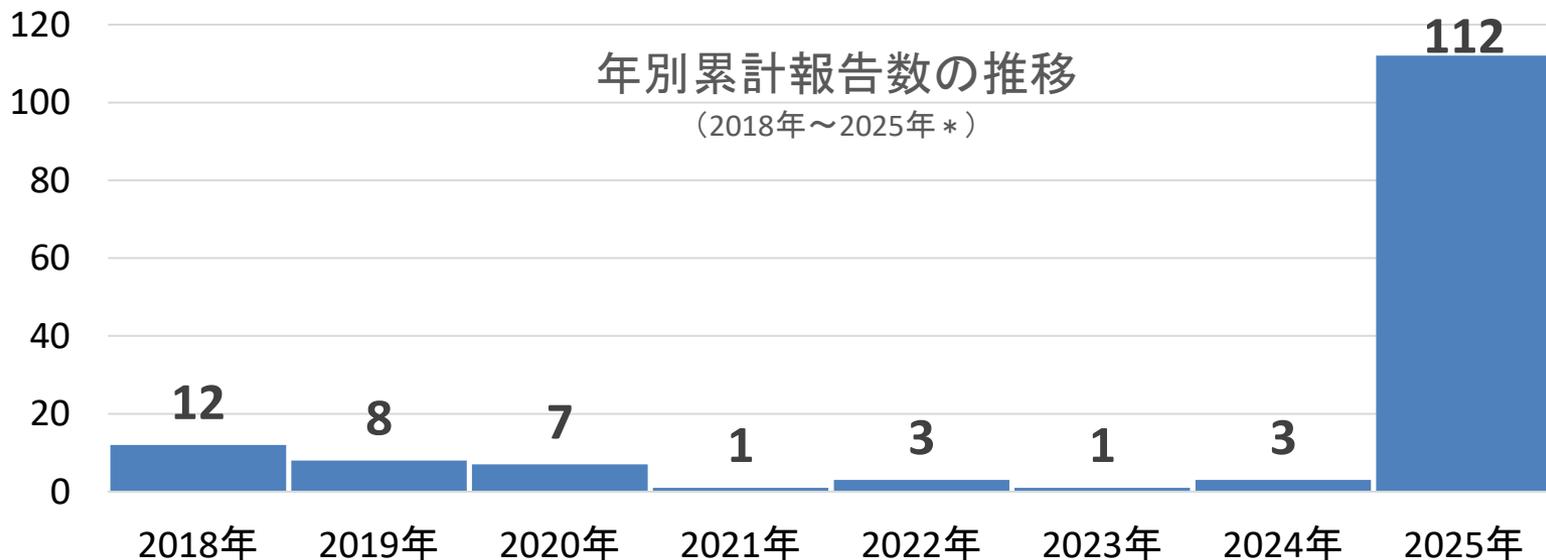
## 【宮崎県内の発生状況】



2025年第1～23週に診断された百日咳の累積報告数（2025年6月12日現在）は942例であり、全数把握疾患としての報告が開始された2018年以降、同時期で最多を記録した。2024年の年間報告数は57例であり、2025年は第23週までの累積報告数が昨年の年間報告数の16倍以上となっている。

# 発生状況

## 【延岡保健所管内の発生状況】

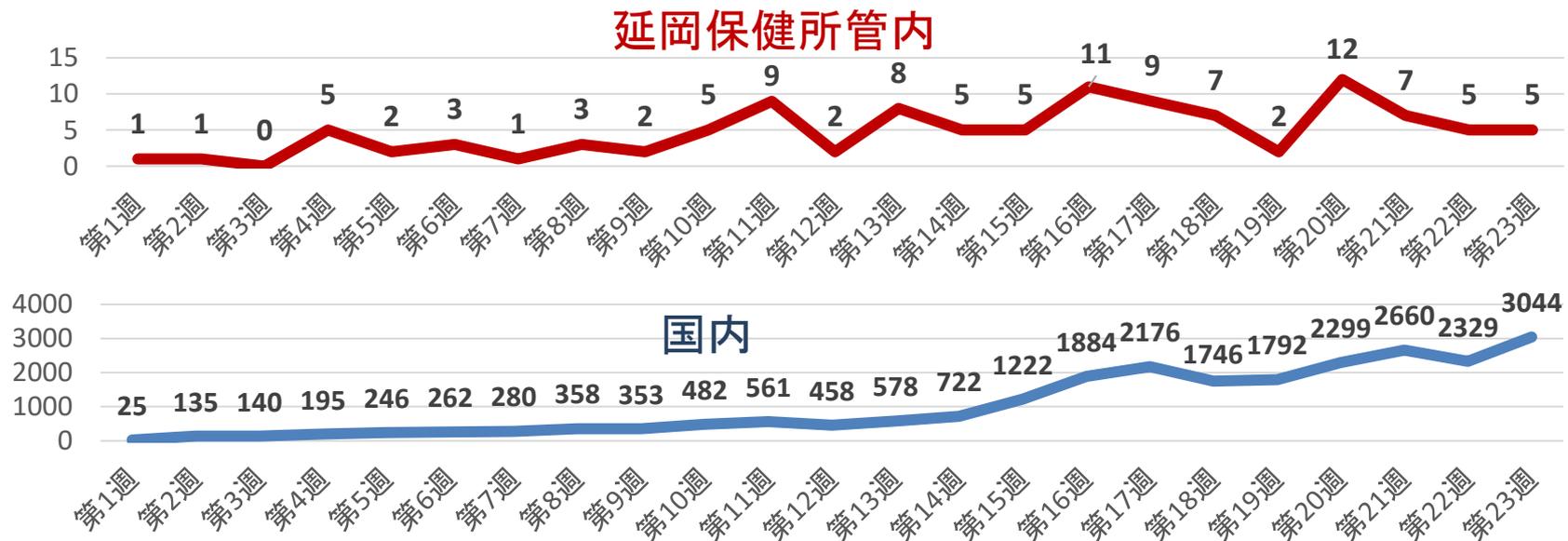


※2025年は第1週～第24週まで

2025年第1～24週に診断された百日咳の累積報告数（2025年6月16日現在）は112例であり、全数把握疾患としての報告が開始された2018年以降、同時期で最多を記録した。2024年の年間報告数は3例であり、2025年は第24週までの累積報告数が昨年の年間報告数の37倍以上となっている。

# 発生状況

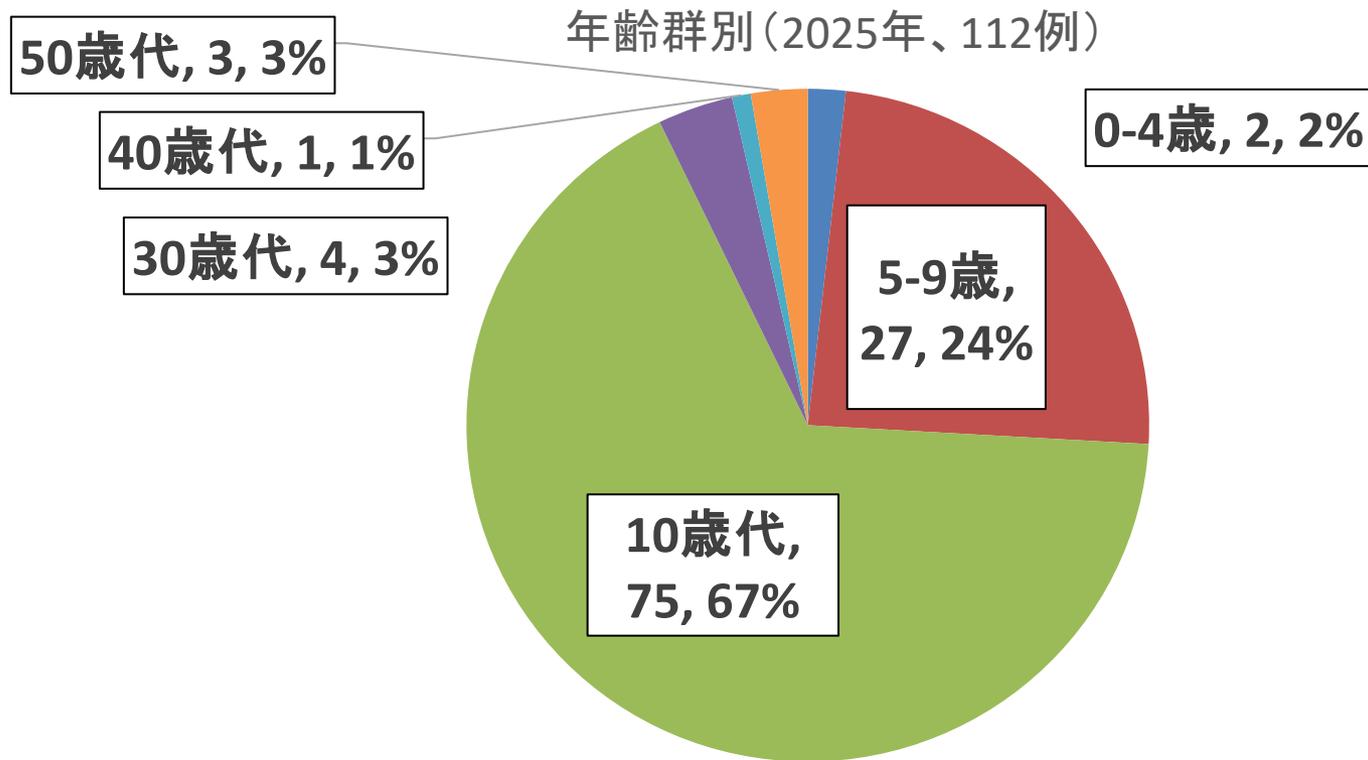
## 【2025年週別発生状況】



延岡保健所管内では第1～10週では週の報告数が5例を超えた週はなかったが、第11週は9例の報告があり、その後第16週以降は10例を超える症例が報告された週があった。全国の発生状況について2018～2024年に届出週別報告数が500例を超えた週はなかったが、2025年は第11週に561例が報告された。特に第15週以降の報告数は1,000例を超え増加が顕著であり、さらに第23週は初めて3,000例を上回る症例が報告された。2025年第1～21週の人口10万人当たりの報告数は、宮崎県（81.1例）が最も多く、次いで新潟県（70.2例）、高知県（68.9例）の順であった。

# 発生状況

## 【延岡保健所管内の発生状況：2025年年齢群別】

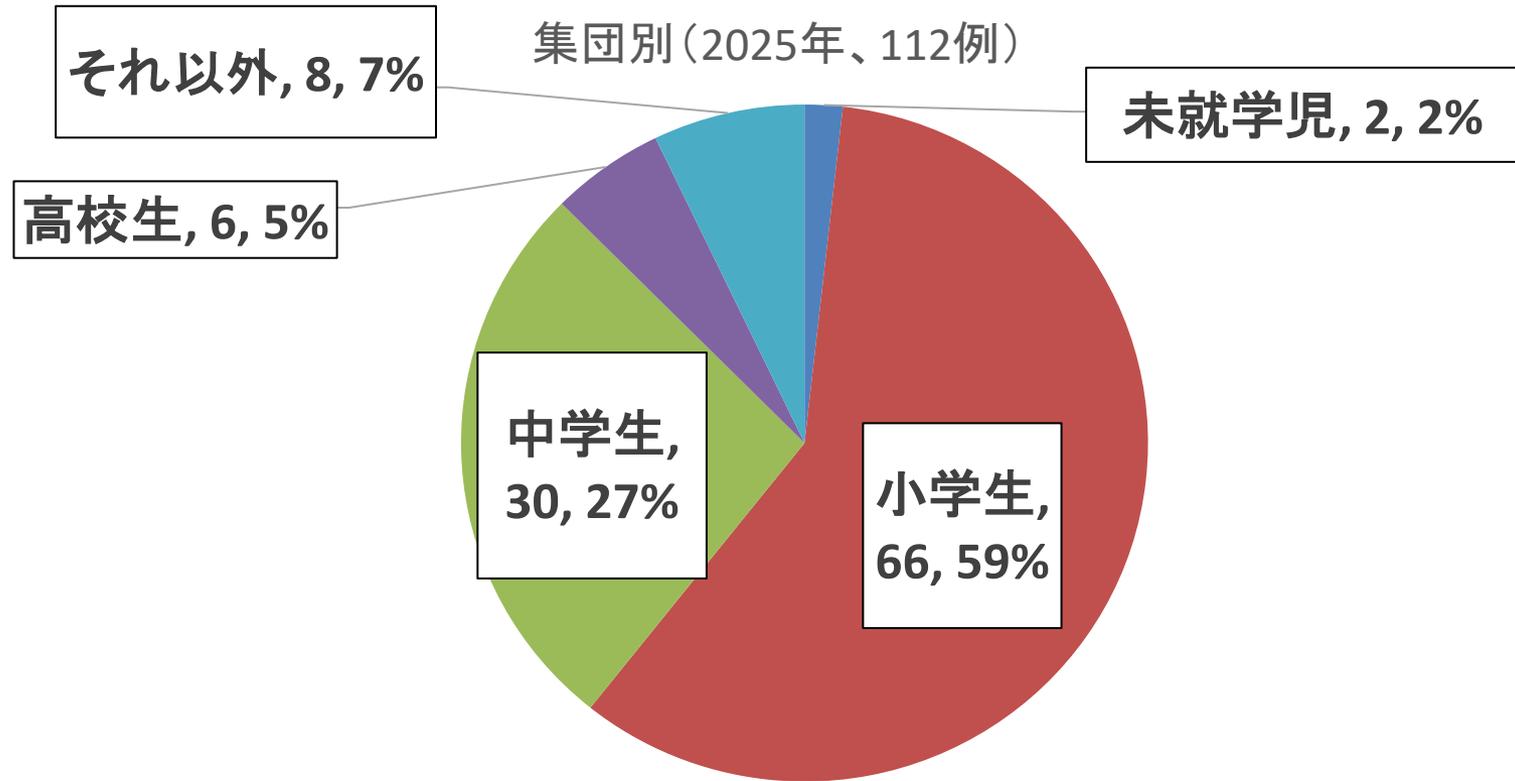


2025年第1～24週に診断された百日咳の累積報告数112例（2025年6月16日現在）の年齢群別割合は10歳代が75例で全体の67%と最も多かった。

その他の年齢群の報告数は5-9歳が27例（24%）で次いで多く、30歳代が4例、50歳代が3例、0-4歳代が2例、40歳代が1例だった。

# 発生状況

## 【延岡保健所管内の発生状況：2025年集団別】



2025年第1～24週に診断された百日咳の累積報告数112例（2025年6月16日現在）の集団別割合は小学生が66例で全体の59%と最も多く、次いで中学生が30例（27%）が多かった。高校生が6例（5%）未就学児が2例（2%）、それ以外（30～50歳代）が8例（7%）だった。

# 啓発活動

- 延岡保健所BLOG  
「感染症週報」
- 宮崎県衛生環境研究所  
「宮崎県感染症週報」



百日咳の報告数は今後も増加していく可能性があり、全年齢にわたって注意が求められる。2025年5月21日には予防接種推進専門協議会から「百日咳流行に伴うワクチン接種に関するお願い」が公開されているが、乳児を中心とした小児期の感染予防策としては、生後2カ月から定期接種として接種可能な5種混合ワクチンの接種を受けることが最も重要である。また、近くに乳幼児や妊婦がいる場合は特に、飛沫・接触感染の予防に注意することが求められる。ワクチン接種から年数が経過した青年・成人も感染する可能性があるため、マスクの着用や咳エチケット、手洗いなどの基本的な感染対策を徹底することに加えて、咳が持続する場合は百日咳の可能性を考慮して医療機関を受診し、予防行動をとることも重要である。

# 急性呼吸器感染症 (ARI) について

令和7年4月7日（15週）から急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランスが始まりました。

急性呼吸器感染症（ARI）サーベイランスは、症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が5類感染症に位置づけられました。

サーベイランスの実施対象となる医療機関は、あらかじめ指定された医療機関で、患者数を報告する定点医療機関（全国約3,000カ所。宮崎県内28カ所。延岡保健所管内3カ所）と病原体を提出する定点医療機関（全国約300カ所。宮崎県内5カ所。延岡保健所管内2カ所）です。

一般

## 感染症対策

令和7年4月7日から  
きゅうせい こきゅうき かんせんしょう  
**急性呼吸器感染症 (ARI)**  
サーベイランスが始まります。



急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランスは、症例定義<sup>※</sup>に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症を5類感染症に位置づけることとしました。本サーベイランスの対象になると医師が判断した一部の方は、検体採取にご協力いただくことがあります。

※咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

### 急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランスが始まると…

**本サーベイランスの対象になると医師が判断した場合、どのようにになりますか？**

本サーベイランスの対象になると医師が判断した場合、そのうち一部の方は、検体採取にご協力いただくがありますが、**就業制限や登校制限の対象ともなりません。**これまでと同様に感染症に対する基本的な感染対策<sup>\*</sup>をお願いします。

\*換気や手洗い・手指消毒、マスクの着用を含めた咳エチケットなど

**本サーベイランスの対象になると医師が判断した場合、医療費はどのようにですか？**

**新たに医療費の負担が増えることはありません。**本サーベイランスのために検査費用の負担を求められたり、入院するように求められることもありません。

**病院などの面会制限が厳しくなるのですか？**

**医療機関・高齢者施設における面会の考え方が変わることはありません。**これまでと同様に、病院などが求めている感染対策の方針に従って、病気で療養中の方や高齢者など感染症に弱い方々につづすことのないよう協力をお願いします。

**全ての医療機関で実施されるのですか？**

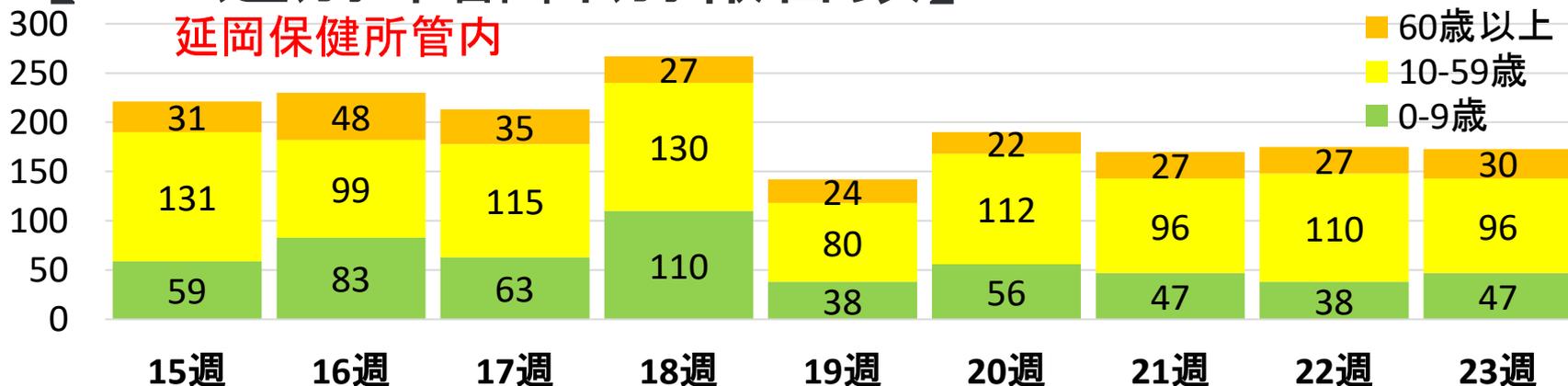
対象となる医療機関は、**あらかじめ指定された医療機関**です。①患者数を報告する**定点医療機関(全国で約3,000カ所)**と、②検体を提出する**定点医療機関(全国で約300カ所)**です。全ての医療機関で実施するわけではありません。

**どのようなメリットがありますか？**

インフルエンザや新型コロナに加え、流行しやすい急性呼吸器感染症の全体を把握することにより、感染症の注意喚起を早期にしたり、国内の医療体制の整備に繋げることで、国民の皆様全体の安全・安心を守る体制を目指します。

# 【ARI週別年齢群別報告数】

延岡保健所管内



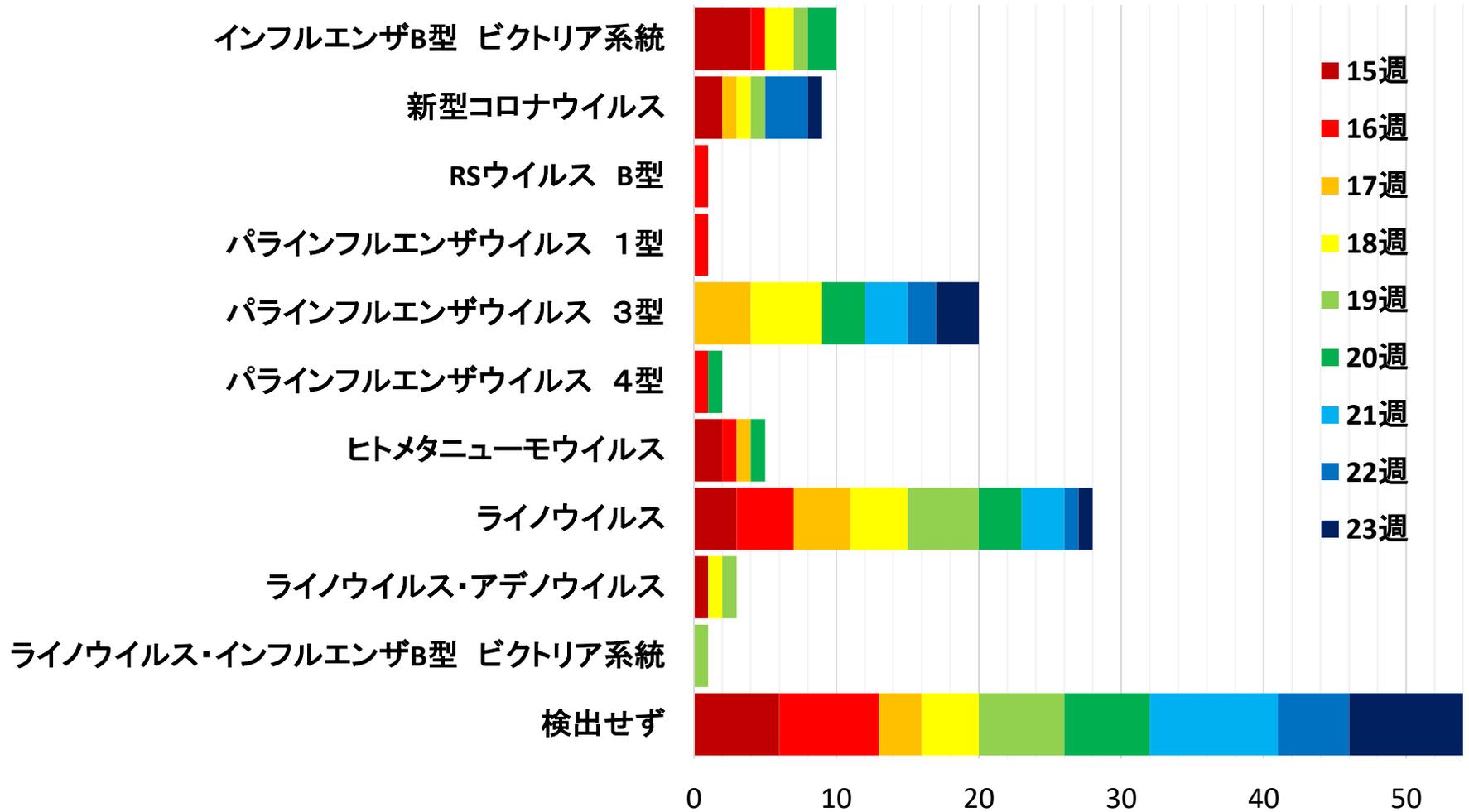
全国



延岡保健所管内では第15～18週では週の報告数合計が200例を超えていたが第19週（5月5日～5月11日）以降は200例以下で推移している。年齢群別ではすべての週で10-59歳が最も多く報告されている。

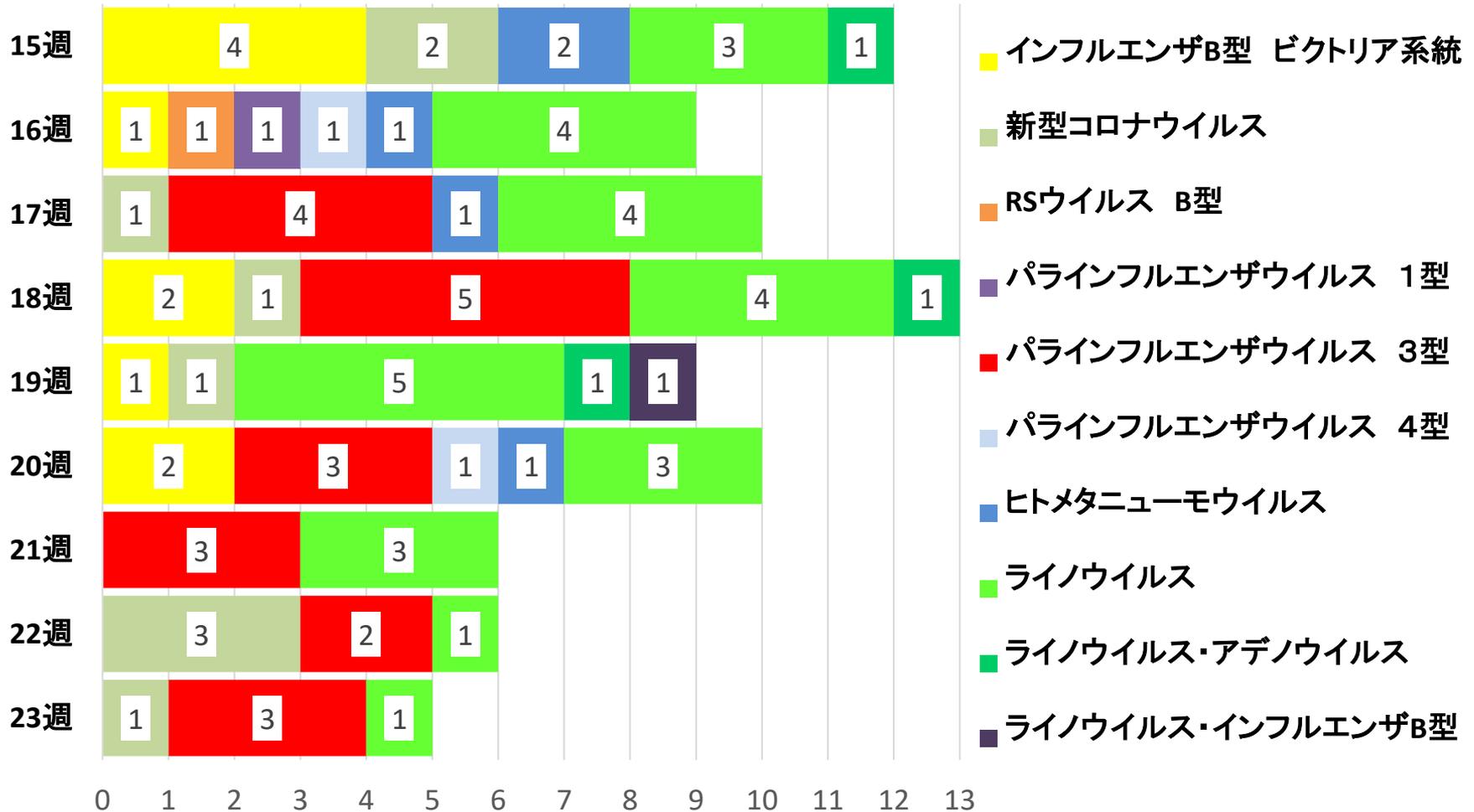
全国の報告数については第17週（4月21日～4月27日）が237,731例で最も多く、第20週（5月12日～5月18日）以降は200,000例を上回る報告が継続している。年齢群別ではすべての週で0-9歳が最も多く報告されている。

# 【病原体検出情報 宮崎県内第15～23週の合計】



宮崎県内5カ所のARI病原体定点から提出された検体について、宮崎県衛生環境研究所で検査を実施した結果、ウイルスが検出されなかった54例を除き、ライノウイルスが28例で最も多く、次いでパラインフルエンザウイルス3型が20例、インフルエンザB型10例、新型コロナウイルス9例の順が多かった。

# 【病原体検出情報 宮崎県内第15～23週の推移】



第23週（6月2日～6月8日）に搬入された検体から検出された病原体はパラインフルエンザウイルス3型が3例で最も多く、新型コロナウイルス、ライノウイルスが1例だった。

ARIサーベイランスは、インフルエンザや新型コロナウイルスなどに加え、流行しやすい急性呼吸器感染症の全体を把握することにより、感染症の注意喚起を早期に行い、国内の医療体制の整備に繋げることで、国民全体の安全・安心を守る体制を目指しています。